



# 小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



## ～お知らせ～

### 中野良廣さん（牛津町出身）が 市へガラス工芸品34点を寄贈

福岡県宗像市在住のガラス工芸作家、中野良廣さんから、郷土の文化資料として作品34点を寄贈していただきました。

11月17日（金）に庁舎を夫妻で訪れられ、江里口市長・大野教育長へ寄贈目録を手渡されました。これを受け、市長からふるさとへの素晴らしい作品の寄贈に対し感謝状を贈呈しました。

中野さんは、牛津町天満町生まれで、有田工業高校デザイン科を卒業され、国内外の工芸展に出品し、数々の受賞歴をお持ちです。

特に、平成元年に常陸宮ご夫妻が九州御巡幸の際に、また平成4年に福岡で開催された植樹祭の折には、天皇・皇后両陛下にそれぞれ作品を献上されたご経歴もお持ちです。

平成30年3月に市民の皆さんをはじめ来館者に寄贈作品を見ていただこうと、企画展の開催を予定しています。



### さが幕末維新150年 記念事業シンポジウムを開催

AR

11月23日（木・祝）、ゆめぴらっと小城中で「小城鍋島400年－明治維新への道」と題しシンポジウムを開催しました。

佐賀大学地域学歴史文化研究センターの伊藤昭弘准教授による基調講演に続き、ちやうこかん 徹古館主任学芸

員のとみたこうじ 富田紘次さん、佐賀大学地域学歴史文化研究センターのみつまつこと 三ツ松誠さんらをパネラーとして、小城鍋島家の成立の過程や佐賀藩内での小城藩の立場、幕末・維新时期にどのような影響を与えたかなど熱く意見が交換されました。

また、シンポジウム終了後には第2部として市民劇「とわ 永遠の月星」が上演され、会場は“幕末・維新时期”にタイムスリップしました。



### 今年度も文化財ウォーキングを 行いました！

11月18日（土）、文化財ウォーキング2017～秋～を行いました。

多くの文化財が点在する三日月町織島地区周辺（約6km）をコースとして実施しました。

参加者20人が、おいまつやま 老松山遺跡など旧石器時代の石器石材散布地や、まるやま 県史跡の円山古墳、ひめつが 姫塚などの古墳群、中近世の寺院ぎやくこうじ 玉毫寺・しょうみょうじ 勝妙寺、大地町にある恵比須像 恵比須像などの石造物を巡りました。



❖開館時間 9時～17時 ❖休館日 毎週月曜日・祝日・12月29日（金）～平成30年1月4日（木）

【問合せ・申込み】歴史資料館 文化課（桜城館2階） 担当 永田・田久保 ☎71・1132

小城市ホームページから [梧竹・歴史資料館・文化財](#) 検索

Facebook [小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館](#) 検索

